

Blickle®

SUCCESS STORY



Intralogistics

Conveyor technology

Plant / Mechanical engineering

Hygiene / Medicine / Design

Mobile devices and equipment

重荷重仕様ガイドホイール FALBN 75x20/17H7-23-921539 トレッドの形状を最適化して電力を節減する



無人搬送車は省エネ構造であることが重要

企業情報

オーストリアを拠点とし、15年にわたってイントラロジスティック・ソリューションの開発・製造を行っている企業。

サプライチェーンマネジメントの専門家、オートメーション技術者、ソフトウェア開発者が、物流施設の計画、最適化、導入に関わる複雑なタスクを行っている。



挑戦

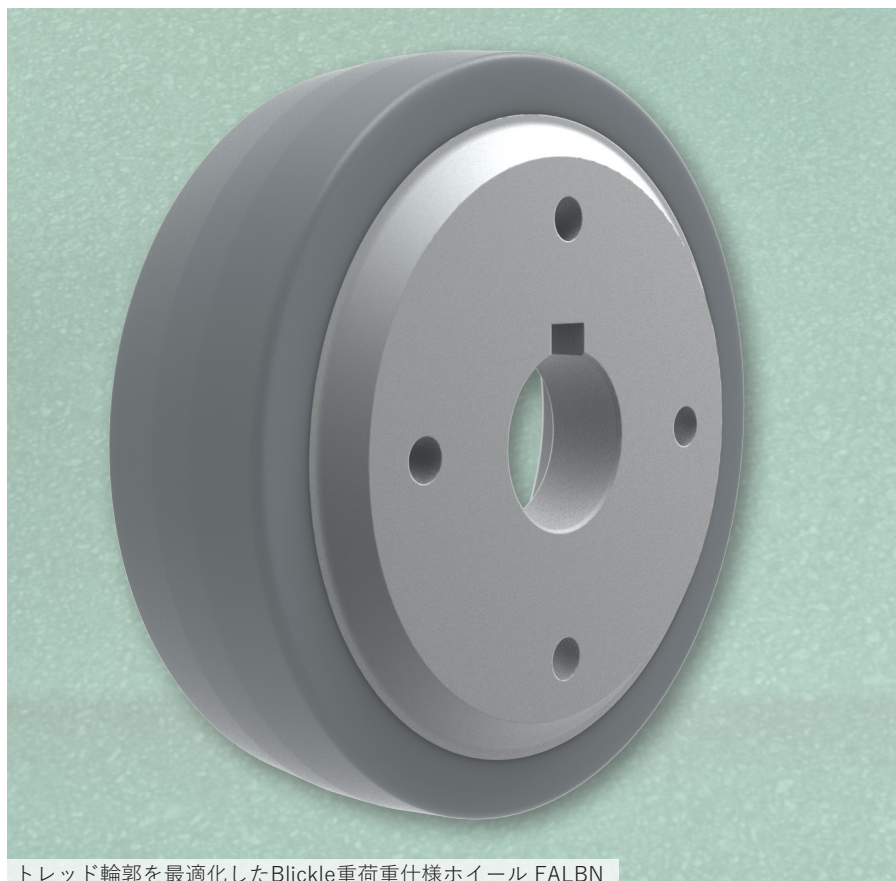
あるゼネコンのプロジェクトでは、社内の物流処理における最も実用的なソリューションが無人搬送車

(AGV) システムであるとして、市場分析を徹底的に行い、メーカーを選定した。だが、今後オペレーターの物流レイアウトにどのようにAGVシステムが組み込まれるかについては納得できなかったため、自社でAGVを開発することとした。電力効率が最も高く、搬送ユニット1台あたり最大1000キログラムでも対応可能な耐重荷重仕様の駆動輪を探していた。無人リフトトラック1台につき4つの駆動・操舵ユニットが必要であり、それぞれがホイール2輪を装備していた。本企業では、蓄電用にPo4（リン酸鉄リチウムイオン電池）の使用を考えていた。



Blickleによる解決策

本用途に最適なトレッド素材は、ポリウレタンエラストマーBlickle Besthane®であった。トレッドの特徴は、転がり抵抗が極めて低いことであった。硬度をショア92° から96° に変更し、トレッド輪郭を最適化及び過巻して、耐重荷重と旋回抵抗の低さを実現した。



トレッド輪郭を最適化したBlickle重荷重仕様ホイール FALBN

製品の利点と技術情報

FALBN

75x20/17H7-23-921539

- ポリウレタン製トレッド
Blickle Besthane®（硬度：ショア A 96°）とトレッド輪郭の過巻により、転がり抵抗と旋回抵抗を最適化
- 耐重荷重仕様（時速5kmにて、1ホイールあたり195kg）
- 強固なアルミ製ホイールセンター（幅5JS9のキー溝付きハブ、車軸ボア径Ø17H7、特定の用途に応じた固定用4つ穴付き）

結果

Blickleによるサンプルホイールは、本企業のテストに優れた成績で合格した。Blickleのソリューションにより、優れた電力効率を示した。本企業は2018年用の追加注文を行った。

Blickle Räder+Rollen GmbH u. Co. KG
Heinrich-Blickle-Str. 1
72348 Rosenfeld · Germany

Blickle正規日本代理店
日海KMO株式会社

〒562-0036
大阪府箕面市船場西2丁目1番1号
エリモビル5F
Tel : 072-730-2034
Mail : info_contact@nikkai-kmo.com
Web : <https://blickle-nikkai.com/>

Blickle®
we innovate mobility